

仙台市営軌道開業線

国鉄 線	区 間	キロ程	単複線 の別	動 力	軌 間	特許年月日	運 輸 開 始 日 年 月	営業の種別	摘 要
循環線	仙台駅前・仙台駅前	6.0	複線	電 気	1.067	大正13・5・24	大正15・11・25 昭和3・3・28	旅 客	
長町線	東五番町・長町駅前	4.3	"	"	"	大正13・5・24 昭和5・5・30	大正15・11・25 昭和11・12・11	"	
北仙台線	北四番町・ 北仙台駅前	1.2	"	"	"	昭和5・5・30	昭和12・10・25	"	
八幡町線	大学病院前・ 八幡神社前	1.6	"	"	"	"	昭和14・7・10 昭和16・10・10	"	
原ノ町線	花京院・原ノ町駅前	3.0	"	"	"	"	昭和21・12・15 昭和23・5・6	"	
	計	16.1							

万円, おもな事業 軌道業のほか一般乗合旅客自動車運送事業路線 316 km および一般貸切旅客自動車運送事業。軌道従業員 599 人, 保有車両電動客車 85 両。

沿革 大正13年仙台市内交通として軌道敷設特許を受け, 同15・11 仙台市営軌道として仙台駅前, 西公園前間の営業を開始した。昭和27・10 公共企業体仙台市交通事業局となり, 同29・8 全線複線化して現在に至る。

2 軌道線 (上表)

3 運輸概況 (前ページ表) (石川 貢)

せんだいてつどう 仙台鉄道

1 事業者の概要

名称 仙台鉄道株式会社, 本社 宮城県仙台市堤通り, 資本金 500 万円, おもな事業 地方鉄道のほか一般乗合旅客自動車運送事業路線 236 km, 一般貸切および一般乗用旅客自動車運送事業ならびに一般貨物自動車運送事業。鉄道従業員 18 人, 保有

運輸概況

項 目	昭 和 28	29	30
旅客輸送人員(千人)	368	342	357
人 キロ(千)	1,251	1,164	1,213
貨物輸送トン数(千t)	1	1	2
トンキロ(千)	5	5	5
旅客収入(円)	5,347	4,629	4,422
貨物収入(円)	1,369	1,317	1,220
運輸雑収(円)	3	3	19
収入合計(円)	6,719	5,949	5,661
営業費(円)	5,230	6,060	5,554
営業利益(円)	1,489	△ 111	107
営業係数(%)	77	102	98

車両 内燃機関車 1, 内燃動車 2, 客車 2, 貨車 5 両。

沿革 大正7年仙山線北仙台・吉岡町間を, 同11・1・27 吉岡町・中新田間の軌道敷設特許を受け, 同8・12 仙台鉄道株式会社を設立, 同11・10 営業開始した。昭和15・5 軌道を地方鉄道に変更許可を受け, その後同25・8 カザリン台風の被害により, 北仙台・加美中新田間 40.5 km の運輸営業を休止中であつたが, 昭和31・3・14 営業を廃止, 現在に至る。

2 地方鉄道線

開業線 宮城県下において陸羽東線中新田駅に連絡し, 中新田から加美中新田に至る延長 3.4 km の単線, 動力は蒸気および内燃, 軌間は 0.762 m, 旅客および貨物運輸の鉄道である。大正11・1・27 免許を受け, 昭和3・10・1 運輸開始した。(石川 貢)

せんたくじょうしゃせん 選択乗車船

同一市内または同一交通圏内に Y 形となっている 2 区間の線路があるときで, その二又のいずれもだいたい交互に列車が発着するときは, 旅客はいずれか列車の早く発着する駅に乘降するのが便である。また一〇一型の区間において, 両区間のいずれにも直通列車が運転し, しかもその距離がほぼ同一であるときは, 旅客はいずれか列車の早く発着する経路に乘車した方が便である。以上のように同一市内, 同一交通圏内あるいは同一系路に Y または一〇一型の区間がある場合は, 乗車券面に表示された着駅または経路と異なる方向または経路に乘車船することがしばしばあるので, 旅客の利便と鉄道係員の変更取扱に要する手数簡略を目的として, 旅客の実際の流れにそつて, いずれの区間を選択して乗車船してもよいように定めた箇所が国鉄に 24 箇所ある。この箇所内の定められた区間または経路のいずれか一方を旅客が選択して乗車船することを選択乗車船という。

この選択乗車船のできる旅客は, 普通乗車券所持の旅客に限られており, 常時一定区間を乗車船する定期・回数乗車券利用旅客および輸送手配を要する団体・貸切旅客には, その性質上認めていない。なお, 選択乗車船できる区間または経路のおもなものを例示すればつぎのとおりである。

旅客は, つぎの各号に掲げる各駅相互間(略图中の実線によ

